

スケジュール (予定)

10:00 ~ 10:05	〈開会のご挨拶〉 福知山公立大学 学長
10:05 ~ 10:30	福知山商工会議所 会頭 塩見 和之氏
10:30 ~ 11:10	ココホレジャパン株式会社 社長 浅井 克俊氏
11:10 ~ 11:50	パネルディスカッション (宮垣氏、塩見氏、浅井氏、亀井)
11:50 ~ 11:55	NEXT 産業創造プログラム 3/5 発表会告知 (事務局)
11:55 ~ 12:00	〈閉会のご挨拶〉 福知山市

講師



しおみ かずゆき
塩見 和之氏 福知山商工会議所 会頭

関西学院大学卒業。京都市の会社で勤めた後、家業である食品卸販売、中庄本店にて営業職として勤務。2004年同社9代目社長に就任し、現在に至る。

福知山における事業承継の現状と商工会議所の取り組み

福知山商工会議所のスローガンは「継続と変革」。商工業の活性化を図り、住みよく夢のあるまちにしたいと考えています。そのためには、中小企業の事業継続が優先課題です。事業所が減少傾向にある現状では、環境に適応した変革が必要で、そのための事業承継サポートに全力を注いでいます。

講師



あさい かつとし
浅井 克俊氏 ココホレジャパン株式会社 代表取締役社長

広告代理店を経て、タワーレコードに入社。販促企画部部長等を経て、2012年に岡山県に移住。ココホレジャパンを設立。広告業を主体としながらも打ち上げ花火的な「地方創生」に疑問を感じ、地域課題解決型事業として「ニホン継業バンク」を2020年に開設。

“継ぎたい日本が見つかる” ニホン継業バンクの取り組み

M&Aでは承継機会が得られない、小さな仕事の本質的な価値を伝え、継ぎ手を探す「事業承継版・空き家バンク=継業バンク」。「継業支援を手数料ビジネス化しない」という独自の視点で、地域連携で後継者課題に取り組むソーシャル・ビジネス・モデルについて、実績を交えてお話しします。

パネリスト



みやがき たけお
宮垣 健生氏 但馬信用金庫 常務理事 / 総合企画部長

慶應義塾大学経済学部卒業。東京でのコンサルティング経験を経て、兵庫県豊岡市にUターン。但馬信用金庫では審査・組織戦略・リスク管理・地域ビジネス創出支援等の業務を経て2014年7月本店営業部長、2021年7月より現職。地域プロデューサーとして、地元中小事業や自治体、スタートアップやソーシャルベンチャーと連携した新規事業創出を多数手がけている。福知山公立大学では寄付講座の運営も行っている。

コーディネーター



かめい しょうご
亀井 省吾氏 福知山公立大学 地域経営学部 教授
北近畿地域連携機構 研究部長

大阪府出身。大学卒業後、1990年東京海上火災保険㈱へ入社、資産運用部門に配属、2000年よりベンチャー企業投資育成業務を担当。2005年同社退職以降はベンチャーキャピタル代表、コンサルティングファーム起業などを経て、多摩大学大学院、産業技術大学院大学など、主に社会人向け大学院にて教鞭をとり現在に至る。



令和3(2021)年度

NEXT産業 創造プログラム

参加
無料

PBL成果報告会及び修了式

～繋がりと集積から新たな価値創造へ～

2022

3.5

オンライン (Zoom) 開催

± 13:00～
16:00

※申し込みされた方には、
開催当日までにオンライン
ビデオ会議ツールZoomで
の聴講ができるID・パス
ワードをお送りします。

福知山市では、産業集積と技術革新のまちづくり実現に向けて、令和3年度からNEXTふくちやま産業創造事業を開始し、起業家人材育成プログラム「NEXT産業創造プログラム」の運営を、福知山公立大学に委託し実施しています。

本プログラムは、「基礎科目」「事例研究型科目」「PBL型科目」の3つのユニットから構成されています。福知山公立大学の教授をはじめ、世界で活躍するスタートアップ企業家を講師として招聘し、新たな価値創造に挑戦する人材を育成することを目的としています。今年度は、第一期生としてPBL型科目まで進まれた総勢20人が、実証を経つつ新規事業創出に挑戦しました。

このたび、本プログラムの成果報告の場として、オンライン配信にて成果報告会を開催します。成果報告会で受講生の挑戦に触れ、この地域で挑戦する機運・風土を一緒に育みませんか？

お申し込みは
Google
フォームから



定員：先着50人
締切：3月2日(水)午後5時

定員に達し次第、参加の受付は終了いたします。氏名(ふりがな)※、住所、性別、年齢、メールアドレス※、電話番号※、所属(勤務先等。ない場合は「なし」)を記載してください。※は入力必須

共催：福知山市 / 福知山公立大学北近畿地域連携機構 (Kita-re)

タイムテーブル (予定)

13:00 - 13:05	開会挨拶 (福知山公立大学学長 井口和起)
13:05 - 13:15	プログラム及び成果発表概要説明
13:15 - 14:05	受講生発表① (5グループ)
14:05 - 14:15	休憩
14:15 - 14:55	受講生発表② (4グループ)
14:55 - 15:05	休憩
15:05 - 15:25	総評
15:25 - 15:50	プログラム受講生修了式
15:50 - 15:55	総括
15:55 - 16:00	閉会挨拶 (福知山市長 大橋一夫)

内容紹介 *発表順とは異なります

- A チーム 地産地消キッチン「D1 cafe」 ～福知山から生み出すお米の未来～
- B チーム 福知山産キョウを活用した石鹸で、健康肌づくりを全国へ
- C チーム 樹上完熟 三和ぶどうジュース ～農家が取り組むSDGs～
- D チーム 「ZuT (ずっと) 溶けにくいアイスクリーム」がたなく栄養支援のかけ橋
- E チーム 事業承継・創業・移住の「三位一体策」 ～地域ぐるみで継ぐ人を呼び込む～
- F チーム 「NEXT福知山」 ～NEXT修了生による学びの実践を通じた地域エコシステム構築～
- G チーム 「中小運送会社DX」による新規事業展開 ～アナログ人海戦術から脱却して生産性を向上する～
- H チーム 廃棄物を資源に変える ～サステナブルプロダクトによる地域エコシステム創造に向けて～
- I チーム 親子の可能性を共育する事業 ～廃校を活用した福知山の人財を育む場づくり～

プログラム体系 *いずれの科目も全8回、計12時間

令和3(2021)年度開講スケジュール

6月	募集	出願受付
7月	選考	選考試験(論文試験)
8月	プログラム開始	オリエンテーション(8月7日)
9月	基礎科目	「福知山経済事情」(8月18日～11月24日)* 「マーケティング特論」(9月4日～9月12日)* 「地域マネジメント特論」(8月21日～8月29日)* 「企業イノベーション特論」(8月21日～9月5日)* 「ベンチャーファイナンス特論」(8月28日～9月12日)*
10月	事例研究型科目	「実践事業デザイン特論」(10月16日～11月6日)*
11月	PBL科目	「実践事業創造特論」(11月21日～2月5日)*
12月		
1月		
2月		
3月	プログラム終了	PBL成果報告会及び修了式(3月5日)